



たもんじ 交流農園

2022年5月号



便い Vol.50



やっぱり「土が触りたい！」寺島なす苗配布会開催!!



墨田児童会館食育担当 大石 文

社会福祉法人雲柱社が墨田児童会館の運営に携わって22年になります。私たちが法人の理念の基、職務を全うしてこられたもの偏に地域の皆様のご理解ご協力のおかげだと思っております。この場を借りて感謝申し上げます。

さて、5月5日（祝・木）にたもんじ交流農園にて「寺島なす苗配布会」を開催いたしました。天候にも恵まれ約20名の小学生とその保護者が参加し、寺島

なすの歴史から育て方まで丁寧に教えていただきました。申込数は定員20名に対して44名。この数字から、野菜栽培への興味関心の高さがうかがえます。実際、当日の保護者の参加は多く、熱心に耳を傾けていました。

当初の予定では、寺島なす苗の歴史と育て方のレクチャーを受けた後、苗を配布して終了の予定でしたが、急遽、畑で植え付け体験もさせられることになりました。畑に入るのはちょっと緊張した様子だった子ども達も、畝に植え穴を開けてポットから苗を出し、根をほぐし植え穴に植える頃にはもう、畑の虜。自分の苗植えは終わったのに畑から出たがる子はおらず、「もうこれで終わり?」「次はなにをやるの?」とまだまだ畑に居座りたい様子でした。保護者の方も、子どもの作業を目に焼き付けるような熱いまなざしで見守っていました。やっぱり子どもは「土が触りたい!」というのを目の当たりにしました。

墨田児童会館の地域には区内唯一の野菜畑があり、土に触れる経験ができる!児童館でも発信し続けていきたいと思っています。



近隣町会の方にも参加頂きました。



第32回

今、ハマってます!

尾曲さん

(区画04-2①)の場合



「今、ハマっています」…は、まさに畑 Life です。始めて2年余り…ですが、昨年の夏野菜ではハクビシンにトウモロコシを食べられてしまい対策を立てたり、ブロッコリーは収穫前に青虫君達が大量発生…食べる直前まで「虫?」と確認したりで、全てが順調にいかないところも、楽しい要素なんでしょうね。私が畑 Life に一直線でハマっているのに家族は「…」です。「また畑行くの?」とか「えー」と、かなり温度差があります。でもみんなが「おいしい」と食べてくれるので私のメンタルは保たれています。



もう一つ、ハマっていることは、農園の池付近にもいますが、蛭のお世話です。昨年の10月頃から自宅で30匹近くの蛭を育てていました。

初めのうちは、蛭の見た目も「!？」で、「可愛くないなあ」と思いながらエサになるタニシを食べやすいようにトンカチで割って与えるという作業…約半年。少しずつ脱皮して大きくなってきました。半分以上の蛭を農園にお引越しさせたので、これから沢山の蛭が光るのが楽しみです。先日初めて蛭が光っているところを見れて一人感激しました。儂い蛭の光…美しいです。

私のハマっていることはどちらも農園繋がりでありますが、引き継ぎ宜しくお願いします!!



農園部の新メンバーご紹介 season2

第4回 山本香代子さん

最近、メンバーに入りました、山本です。

子供の頃、墨田区の自然豊かな防災団地に住んでいたのですが、自然があるのが当たり前で思っていました。ですが、引越し先の周辺は住宅ばかりで自然があまりなく、改めて自然のある場所が自分にはあっているなと思っていました。たまたま家族が花や野菜を育てているのを見ていたうちに、自分も興味がわいてきて、簡単な朝顔のグリーンカーテンを作ったり、バジルを育てたりしている中で心が癒されて、家族も喜んでくれて、より興味をもちました。

色々調べているうちに、近くの多聞寺で貸し農園があることを知り、インスタで見学できることを知って、今年に入り初めて見学させてもらいました。実際に参加してみると、自然と触れ合えたり人との交流できたりで、ちょっと疲れたけど久々の充実感があり、とても楽しかったです。

これからは、ホタルを育てるプロジェクトやピザ作りにも参加してみたいですし、子供ともふれあいもしてみたいです。また無農薬で育った野菜を食べられるのも楽しみの1つです。先日頂いたイチゴの苗も小ぶりですが美味しく頂きました。



今のところ月1回くらいしか行けていませんが、私が参加することで、皆さんが助かるようになってくれることが励みになります。今後は、墨田区にさらに自然が増えて、癒される人がたくさん増えれば良いなと思っています。



緊急募集

たもんじ交流農園のハーブ(5.5㎡)1区画の耕作者 申込期限 6/3(金)、抽選 6/4(土) たもんじ交流農園にて 引渡し 6月中のどこか、申込先 suebayashi@yahoo.co.jp に①名前、②住所、③電話番号他メール!!

車イスフランター3区画についても、利用希望者を募集します。但し試行的な運用であり、無料ですが、車イスご利用の方(ないし団体)に限らせて頂きます。申込みや期限は上記と同じです。

水口アドバイザー来園日…5/29(日) 10:00~16:00

農園部作業日:毎週日曜 10:00~

農園にてワークショップの参加募集! 「テーブル・イスのオイル塗り!」「堆肥場の蓋づくり!」「入口暖簾づくり」それぞれ 日曜日午前中! 連絡先 090-3222-2688 (牛久)



たもんじ交流農園便り
No.50 般 2022.5.23 発行
題字 田村風來門
編集 末林和之



HomePage

てらたま協議会
(NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)
問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)



Facebook